

夏の講習会 生徒講評活動 実施要項

府大会での実施を視野に入れての研修及び、生徒講評を通じて劇づくりの考え方を広げる。
昨年度の府大会での生徒講評活動の目的と活動内容の概要を踏まえ活動していく。

目的

- ① 演劇部の仲間が上演する劇を通して伝えようとしていること、訴えようとしていることに共感し、理解する。
- ② 上演を観て自分の心が動いたことについて、なぜそう感じられたのかを追及する。そして討論を深めることで自分では感じられなかったことを発見し、新しい気づきに出会う。
- ③ 討論の過程で見えてきたものを、言葉に置き換えることでほかの観客にも伝え、感動を共有する。
- ④ ①～③を体験し、今後の部活動で幅広く活躍できる生徒の育成

アイスブレイク

- ・ 講評委員同士の関係性を築き、自己開示がしやすい雰囲気を作る。
- ・ それぞれの活動にどういった意味合いがあるのかを気付かせるように声掛けをする。

討論会

- ・ 府大会では講評文の執筆担当の生徒が司会をする。今回は希望者が司会。
- ・ ホワイトボードの記録係を決めておく。
- ・ 各自30秒程度で感想を述べ、その後フリートーク。
- ・ 基本的にアドバイザーは口出ししない。
- ・ 討論が止まる、まだ発言していない人がいる時などにアドバイザーが問いかけをする。
- ・ 終了後講評文を執筆。

午前の活動

時間	内容	場所	備考
9:30	全体集合		
9:50	・ 部門集合 ・ アイスブレイク ・ 体を動かす活動 ・ 話す活動	ボトム	適宜水分補給休憩を取る。
12:30	昼休憩		
13:30	ビデオを観劇する	教室	全員で芝居を一本観る。
14:45	模擬討論 講評文作成 まとめ		各チームで模擬討論をし、 講評文を作成。
16:30ごろ	解散		